

「河川技術・流域管理分野 指定型課題」
(令和4年度採択)

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
水田圃場施設を利用した新しい洪水導水方法の提案と流域治水実証実験	中央大学 手計 太一	A
<研究概要> 本研究は富山県井田川水系の水田圃場施設を利用した新しい洪水導水方法を提案・数値実験するとともに実証実験を通して流域治水の主要なメニューとして提言するものである。本研究の主要な提案は、神頼みではなく、積極的に河川から営農する農地へ導水することによって洪水抑制を図ろうとするものである。その方法として、農事暦を考慮し、排水路ネットワークにおける背水現象を利用した洪水導水方法である。		
<事後評価コメント> A評価のためコメントなし		

※評価基準

- A:研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
B:一定の研究成果があった。
C:研究成果があったとはいえない。